

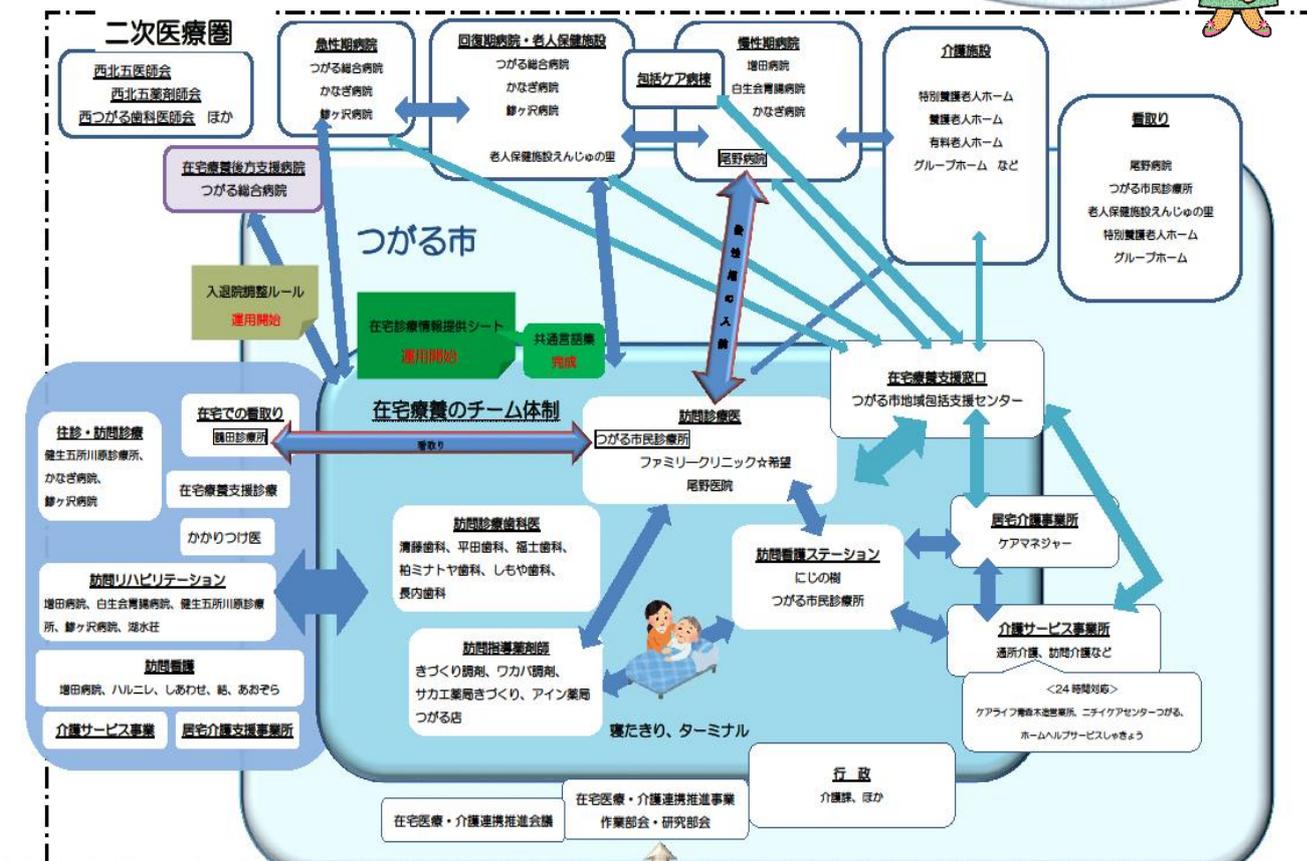
つがる市在宅医療・介護連携推進事業

つがる市は、高齢者一人ひとりが住み慣れたつがる市で、元気に過ごし安心して老いられる地域をめざして、当市の高齢福祉の増進と地域包括ケアシステムの構築を推進しています。そのため、在宅医療・介護の連携を図り、体制整備に取り組んでいます。

つがる市在宅医療・介護連携推進事業がめざす姿

＜在宅医療・介護連携を切れ目のない体制へ＞

病气や介護が必要な場合の



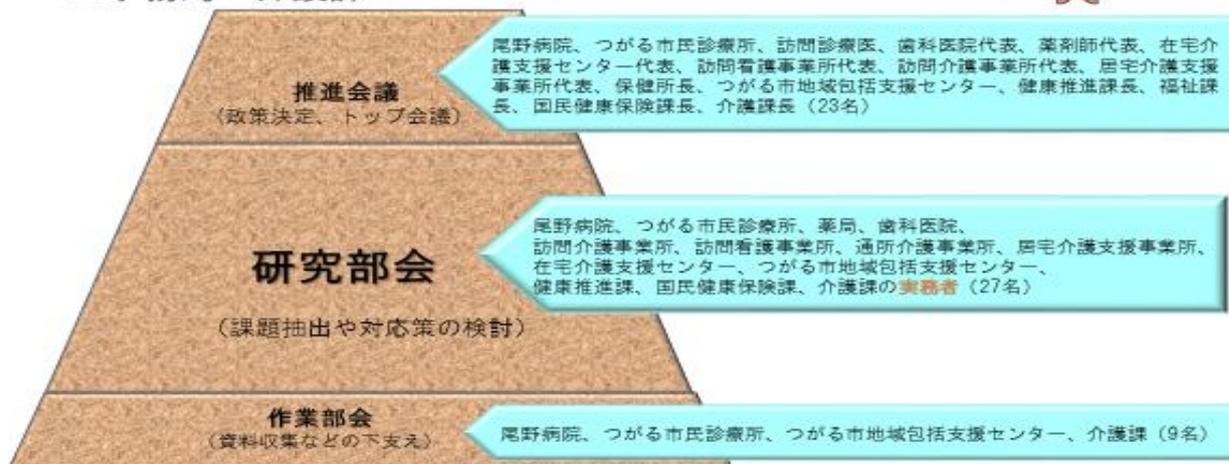
市民が介護予防に努めて健康寿命を延ばし、自分らしい生活を送り、最期を希望の場所で迎えられるような体制を作り、そのための普及啓発をする

取り組む事業

- ア、地域の医療・介護の資源の把握：アンケート調査を実施
- イ、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討：市民・病院診療所・歯科医院・薬局・介護事業所にアンケート調査を実施し報告書作成。結果と現状から課題を分析し、対応策を検討
- ウ、切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- エ、医療・介護関係者の情報共有の支援：連絡帳（情報共有シート）作成
- オ、在宅医療・介護連携に関する相談支援：つがる市地域包括支援センターが窓口
- カ、医療・介護関係者の研修
- キ、地域住民への普及啓発
- ク、在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携：県と五所川原保健所が実証事業を実施

推進事業の体制と構成

- 体制 作業部会・研究部会・推進会議の3組織で協議
- 事務局 介護課



連絡帳・情報共有シート

ここからダウンロードしてください

在宅医療・介護連携に関する相談窓口

つがる市地域包括支援センター 電話 0173-69-7117

平成 29 年度の取り組み

1. キャッチコピー決定

「家で最期を迎えたい」～本人と家族を支える在宅医療と介護のしくみ～ つがる市の挑戦！

研究部会の一次連携チームにキャッチコピーを募集 回答34ヶ
研究部員全員で投票・決定し、周知に活用
通知用封筒に印刷して活用

2. 情報共有シート（連絡帳）完成

基本情報・連絡先・週間健康情報及びサービス記録などを掲載
ケアマネに周知し、関係者で共有
連絡帳は12名活用中



3. 共通言語集完成

介護施設医療機関に業務で使用する専門用語や略語などをアンケートし、回答のあったものなどを掲載

4. 職種ごとの意見交換会

職種	日時	場所	参加者	検討内容など
医師	H29.7.21	つがる市生涯学習交流センター松の館	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・医師と歯科医師の協議会の立ち上げ ・訪問診療医のローテーション ・医師間の看取り等のフォロー体制づくり

歯科医師	H29.9.6	つがる市生涯学習交流センター松の館	14名	・訪問歯科診療の現状 ・口腔ケアの必要性と予防歯科の重要性
薬剤師	H29.9.13	つがる市生涯学習交流センター松の館	12名	・薬剤師の訪問指導の現状 ・ケアマネジャーやご家族との情報共有について ・残薬確認などで薬剤師の役割の明確化と周知について
看護師	H29.10.21 H29.10.28	つがる市生涯学習交流センター松の館	42名 36名	・訪問看護の現状 ・グループワーク「連携の現状から」 ※同じ内容で2回実施

5. 多職種研修会

日時	場所	参加者	内容など
H29.11.5	つがる市民健康づくりセンター	66名	1.事業報告 つがる市介護課 2.講演：「釜石医療圏における在宅医療・介護連携の取り組み」 ～在宅医療連携拠点チームかまいしの連携手法と実績～ 講師：チームかまいしチームアドバイザー寺田尚弘医師 内容：1)「チームかまいし」ができる以前 2)「チームかまいし」(在宅医療連携拠点) 3)具体的な連携手法とその実践例

6. 市民公開講座

日時	場所	参加者	内容など
H30.3.11	つがる市生涯学習交流センター松の館交流ホール	179名	事業報告：「在宅医療・介護連携推進事業について」介護課 ミニ講演：「在宅医療とは？」尾野病院理事長 元村 成氏 DVD鑑賞「在宅医療知ってますか？」 話題提供： ①「訪問診療の現場から」つがる市民診療所所長 一戸久人氏 ②「訪問看護の現場から」訪問看護ステーションにじの樹看護師 加福かすみ氏 ③「訪問歯科診療の現場から」スライド報告 柏ミナトヤ歯科医院院長 大戸勲氏 ④ご家族からの手紙 2名

7. 研究部会

※ワーキングチームは、対応策に合わせて、①一次連携チーム ②二次三次連携チーム に再編

	日時	場所	参加者	検討内容など
1回目	H29.5.17	つがる市生涯学習交流センター松の館研修室	23名	・一次連携チームで検討：職域ごとの座談会について ・二次三次連携チームで検討：情報共有シートについて
2回目	H29.7.26	つがる市生涯学習交流センター松の館会議室B	13名	二次三次連携チームで検討 ・情報共有シートについて
3回目	H29.9.8	つがる市生涯学習交流センター松の館研修室	11名	・共通言語集について
4回目	H29.10.18	つがる市生涯学習交流センター松の館研修室	19名	1.ワーキンググループでの活動報告 2.多職種研修会について：内容確認と役割分担

8. 推進会議

日時	場所	参加者	検討内容など
H30.3.22	つがる市生涯学習交流センター松の館会議室B	27名	講話；在宅医療について 尾野病院理事長元村氏 報告；平成29年度在宅医療・介護連携推進事業の進捗状況 意見交換；①「在宅医療に向けた医師の話し合いの場」について ②「医師や関係者が支え合える体制」について